

インターンシップ体験レポート

人々の安全な暮らしへの貢献を実感！！

山梨県庁のインターンシップに参加し、今年度山梨県職員となった新入職員の方にインタビューを行いました。

獣医師職のインターンシップに参加したAさんの場合



Q1. インターンシップに参加して得られたものはありましたか？

公務員獣医師の勤め先は、家畜保健衛生所、食肉衛生検査所、動物愛護センター等、多岐に渡ります。私は5日間のインターンシップで様々な職場を見学させていただき、大学の授業だけでは分からない、現場の雰囲気を感じることができました。大学で学んできた感染症や公衆衛生の知識が実際の業務でどのように活かされているのかを知りました。獣医師の仕事が人々の安全な暮らしに貢献していることを肌で感じました。

Q2. 職場の雰囲気や、先輩職員はどうでしたか？

どの職場でも、先輩職員の方々が優しく声をかけて下さり、穏やかな人が多いという印象を受けました。固いイメージのあった県職員でしたが、実際に話してみるとユーモアあふれる職員も多かったです。獣医師の勤め先として、公務員はワークライフバランスがとれており、仕事だけでなくプライベートも充実している職員が多いと感じました。

Q3. インターンシップへの参加を検討している学生へのアドバイスをお願いします！

大学に入ってから、獣医師の就職先として公務員という選択肢があることを知った学生の皆さんも少なくないと思います。大学の授業の中では、その仕事の内容を具体的にイメージすることは難しいと思うので、一度はインターンシップに参加してみてはどうでしょうか。豊かな自然に囲まれた山梨県で、皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。